



平成 18年 3月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 2月 3日

上場会社名

古河機械金属株式会社

上場取引所 東大

コード番号 5715

本社所在都道府県

(URL <http://www.furukawakk.co.jp/>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 吉野 哲夫

問合せ先責任者 役職名 経理部副部長

氏名 岩田 穂

TEL (03) 3212 - 7021

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度から会計処理の方法の変更の有無 : 有

固定資産の減損に係る会計基準の適用

セグメンテーション及び営業費用の配賦方法の変更

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) - 社(除外) - 社 持分法(新規) - 社(除外) 2社

連結子会社数 38社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 4社

2. 18年 3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

(1)連結経営成績(連結)の進捗状況

(単位:百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期第3四半期	129,037	22.7	8,143	69.9	7,289	133.2	3,050	17.0
17年 3月期第3四半期	105,170	6.8	4,792	-	3,125	-	2,606	-
(参考)17年 3月期	147,237		7,383		5,176		2,257	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年 3月期第3四半期	7.54	7.01
17年 3月期第3四半期	6.45	5.72
(参考)17年 3月期	5.57	5.03

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、設備投資の増加基調に加え、個人消費と輸出も持ち直しに転じるなど、景気は緩やかな回復傾向をたどりました。

このような経済環境のもと、当社グループの当第3四半期の売上高は1,290億37百万円(対前年同期238億67百万円増)となりました。機械部門の売上高は504億94百万円で、海外売上が好調なロックドリル製品をはじめ、ユニック製品の出荷も好調で増収となりました。

金属部門の売上高は355億69百万円で、電気銅相場の高騰により大幅な増収となりました。電子化成品部門は売上高159億59百万円で増収となりましたが、不動産部門は昨年3月に賃貸オフィスビルを売却したため減収となり、売上高は23億56百万円となりました。燃料部門は、市況が高水準で推移したため販売価格の上昇により増収となり売上高は239億14百万円となりました。

営業利益は、金属部門の銅価高騰と買鉱条件の改善や機械部門の売上増を主因として81億43百万円(対前年同期33億50百万円増)と大幅増益となりました。経常利益は72億89百万円(対前年同期41億63百万円増)、四半期純利益は30億50百万円(対前年同期4億43百万円増)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年 3月期第3四半期	214,370	40,844	19.1	101.02
17年 3月期第3四半期	205,724	32,272	15.7	79.82
(参考)17年 3月期	204,651	31,335	15.3	77.49

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年 3月期第3四半期	7,825	693	16,698	17,351
17年 3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年 3月期	7,698	7,620	8,227	26,608

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は2,143億70百万円と前連結会計年度末に比べ97億18百万円増となりました。これは、流動資産は7億5百万円減少したものの、評価差額金等増による投資有価証券の増109億30百万円を主因に固定資産が104億23百万円増加したことによるものであります。負債は、有利子負債は160億32百万円減となりましたが、支払手形及び買掛金の増並びに繰延税金負債の増等により、負債合計では4億98百万円の増となりました。株主資本は、四半期純利益による増30億50百万円とその他有価証券評価差額金の増63億77百万円等により95億9百万円の増となりました。

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが78億25百万円の純収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により6億93百万円の純支出となり、財務活動によるキャッシュ・フローは社債の償還等により166億98百万円の純支出となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、173億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ92億56百万円の減となりました。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、連結剰余金計算書
(要約)連結キャッシュ・フロー計算書、四半期セグメント情報

3. 18年 3月期の連結業績予想(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	180,000	8,800	4,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 10円39銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想(連結)につきましては、電気銅相場が想定を上回る水準で推移し、当社グループにとって良好な事業環境が継続しているため、前回(平成17年11月11日)発表の業績予想を売上高、経常利益、当期純利益ともに上方修正しております。個別につきましては業績予想の変更はありません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報をもとに作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考)

前回発表(平成17年11月11日)18年 3月期の連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	169,000	8,100	4,100

(要約)第3四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)		増	減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金	額
(資産の部)		%		%		%		
Ⅰ. 流動資産								
1. 現金及び預金	28,163		20,638		29,806		9,167	
2. 受取手形及び売掛金	30,716		33,762		33,328		433	
3. たな卸資産	22,271		32,047		23,338		8,709	
4. その他	7,068		5,681		6,111		429	
貸倒引当金	516		639		387		251	
流動資産合計	87,704	42.6	91,491	42.7	92,196	45.1	705	
・固定資産								
1. 有形固定資産								
(1)建物及び構築物	16,265		14,311		14,927		616	
(2)土地	53,999		47,015		47,281		266	
(3)その他	11,848		11,733		10,987		745	
有形固定資産合計	82,114		73,060		73,197		137	
2. 無形固定資産	116		91		109		18	
3. 投資その他の資産								
(1)投資有価証券	27,375		39,908		28,977		10,930	
(2)その他	10,398		10,934		12,177		1,242	
貸倒引当金	1,985		1,115		2,007		891	
投資その他の資産合計	35,789		49,727		39,147		10,579	
固定資産合計	118,020	57.4	122,878	57.3	112,454	54.9	10,423	
資産合計	205,724	100.0	214,370	100.0	204,651	100.0	9,718	
(負債の部)		%		%		%		
Ⅰ. 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	21,846		33,659		25,729		7,929	
2. 短期借入金	42,488		40,417		41,410		993	
3. 一年以内償還予定の社債	5,000		1,000		25,196		24,196	
4. 賞与引当金	66		77		113		36	
5. その他	12,440		17,325		11,988		5,336	
流動負債合計	81,840	39.8	92,479	43.1	104,439	51.0	11,959	
・固定負債								
1. 社債	25,296		4,600		5,600		1,000	
2. 長期借入金	48,399		54,802		44,644		10,158	
3. 繰延税金負債	-		14,987		11,404		3,583	
4. 再評価に係る繰延税金負債	12,789		-		3,009		3,009	
5. 退職給付引当金	1,157		1,292		1,187		105	
6. その他の引当金	66		66		66		-	
7. その他	11,264		13,135		10,514		2,620	
固定負債合計	98,973	48.1	88,885	41.5	76,427	37.4	12,457	
負債合計	180,814	87.9	181,365	84.6	180,867	88.4	498	
(少数株主持分)								
少数株主持分	7,362	3.6	7,839	3.7	7,550	3.7	289	
(資本の部)								
・資本金	28,208	13.7	28,208	13.2	28,208	13.8	-	
・利益剰余金	16,810	8.2	274	0.1	2,871	1.4	3,146	
・土地再評価差額金	18,724	9.1	4,284	2.0	4,387	2.1	102	
・その他有価証券評価差額金	2,342	1.2	8,404	3.9	2,026	1.0	6,377	
・為替換算調整勘定	180	0.1	312	0.1	404	0.2	91	
・自己株式	10	0.0	14	0.0	11	0.0	3	
資本合計	32,272	15.7	40,844	19.1	31,335	15.3	9,509	
負債、少数株主持分及び資本合計	205,724	100.0	214,370	100.0	204,651	100.0	9,718	

(要 約) 第 3 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(単 位 : 百 万 円)

区 分	前第3四半期連結会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕		当第3四半期連結会計期間 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		増 減		(参考) 前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比	
		%		%				%
売上高	105,170	100.0	129,037	100.0	23,867	147,237	100.0	
売上原価	88,944	84.6	108,432	84.0	19,487	124,585	84.6	
売上総利益	16,226	15.4	20,605	16.0	4,379	22,651	15.4	
販売費及び一般管理費	11,433	10.8	12,461	9.7	1,028	15,267	10.4	
営業利益	4,792	4.6	8,143	6.3	3,350	7,383	5.0	
営業外収益	959	0.9	1,693	1.3	733	1,439	1.0	
受取配当金	306		338		31	372		
為替差益	124		434		309	-		
受取地代家賃	172		-		172	191		
連結調整勘定償却額	101		-		101	-		
その他	254		920		665	874		
営業外費用	2,627	2.5	2,547	2.0	79	3,646	2.5	
支払利息	1,707		1,717		10	2,290		
閉山後処理費	420		-		420	612		
その他	498		829		331	743		
経常利益	3,125	3.0	7,289	5.6	4,163	5,176	3.5	
特別利益	1,135	1.0	23	0.0	1,111	6,101	4.2	
固定資産売却益	-		13		13	1,912		
投資有価証券売却益	518		-		518	2,118		
関係会社株式売却益	587		-		587	-		
貸倒引当金戻入額	-		5		5	-		
持分変動益	-		4		4	-		
その他	29		-		29	2,070		
特別損失	1,484	1.4	1,254	0.9	229	7,078	4.8	
減損損失	-		301		301	-		
棚卸資産特別処分・評価損	388		493		104	-		
固定資産除売却損	684		-		684	789		
豪州銅製錬事業休止損失	239		-		239	1,476		
貸倒引当金繰入額	-		157		157	-		
独占禁止法関連負担金	-		141		141	-		
その他	171		160		10	4,812		
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,776	2.6	6,058	4.7	3,282	4,199	2.9	
法人税、住民税及び事業税	293	0.3	2,680	2.1	2,386	494	0.4	
法人税等調整額	180	0.2	15	0.0	196	1,362	0.9	
少数株主利益	56	0.0	312	0.2	255	84	0.1	
四半期(当期)純利益	2,606	2.5	3,050	2.4	443	2,257	1.5	

第 3 四 半 期 連 結 剰 余 金 計 算 書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結会計期間 〔自 平成16年 4 月 1 日〕 〔至 平成16年12月31日〕		当第 3 四半期連結会計期間 〔自 平成17年 4 月 1 日〕 〔至 平成17年12月31日〕		(参考)前連結会計年度 〔自 平成16年 4 月 1 日〕 〔至 平成17年 3 月 31 日〕	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高		29,534		-		29,534
資本剰余金減少高						
1. 資本準備金取崩額	29,534	29,534	-	-	29,534	29,534
資本剰余金期末残高		-		-		-
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		50,390		2,871		50,390
利益剰余金増加高						
1. 資本準備金取崩額	29,534		-		29,534	
2. 土地再評価差額金取崩額	1,447		102		15,735	
3. 四半期(当期)純利益	2,606	33,588	3,050	3,153	2,257	47,527
利益剰余金減少高						
1. 役員賞与	8	8	6	6	8	8
利益剰余金四半期末 (期末)残高		16,810		274		2,871

(要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間	(参考)前連結会計年度
	〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純損益(損失:)	6,058	4,199
減価償却費	1,896	3,026
減損損失	301	-
貸倒引当金の増減額(減少:)	185	-
退職給付引当金の増減額(減少:)	760	772
受取利息及び受取配当金	402	464
支払利息	1,717	2,290
売上債権の増減額(増加:)	326	629
たな卸資産の増減額(増加:)	8,515	2,816
仕入債務の増減額(減少:)	9,024	6,673
その他	241	199
(小計)	10,458	14,111
利息及び配当金の受取額	371	488
利息の支払額	1,756	2,344
豪州銅製錬事業休止に伴う支払額	527	3,406
法人税等の支払額	795	538
法人税等の還付額	244	-
その他	171	612
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,825	7,698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	702
拘束性預金の純増減額(減少:)	96	400
有形固定資産の取得による支出	1,518	2,978
有形固定資産の売却による収入	-	8,153
投資有価証券の取得による支出	-	4,384
投資有価証券の売却による収入	573	4,741
土地建物賃貸による収入	111	-
その他	42	984
投資活動によるキャッシュ・フロー	693	7,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,550	14,296
短期借入金の返済による支出	8,143	16,250
長期借入れによる収入	24,800	21,700
長期借入金の返済による支出	13,776	22,568
社債の償還による支出	25,196	5,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	894
少数株主からの払込による収入	226	-
その他	157	490
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,698	8,227
現金及び現金同等物に係る換算差額	309	62
現金及び現金同等物の増減(減少:)	9,256	7,153
現金及び現金同等物の期首残高	26,608	19,454
現金及び現金同等物四半期末残高	17,351	26,608

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

	機械 (百万円)	金属 (百万円)	電子化成品 (百万円)	不動産 (百万円)	燃料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	50,494	35,569	15,959	2,356	23,914	742	129,037	-	129,037
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	478	421	135	35	249	1,003	2,323	(2,323)	-
計	50,972	35,991	16,095	2,392	24,164	1,746	131,361	(2,323)	129,037
営業費用	47,876	32,435	14,965	1,676	24,190	1,921	123,066	(2,172)	120,894
営業利益(又は営業損失)	3,096	3,555	1,129	715	26	175	8,295	151	8,143

(注) 1. 事業の区分は製品の種類により区分しております。

2. 各事業区分に属する主要製品の名称

事業区分	主要製品名
機械部門	排ガス処理設備、排水処理設備、ポンプ、ベルトコンベヤ、貯蔵払出設備、砕石設備、立体駐車装置、耐磨耗鋳物、鋼橋梁 車両搭載型クレーン、車両搬送用キャリア、さく岩機、建設機械等
金属部門	銅、金、銀、硫酸等
電子化成品部門	高純度金属ヒ素、結晶製品、電解コンデンサ用アルミ箔、酸化チタン、亜酸化銅等
不動産部門	不動産賃貸・販売等
燃料部門	石油製品、LPG等
その他の部門	運送他荷役サービス等

【参考】前第3四半期連結会計期間(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

	機械 (百万円)	金属 (百万円)	電子化成品 (百万円)	不動産 (百万円)	燃料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	43,581	26,355	12,748	2,901	18,866	717	105,170	-	105,170
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	310	487	105	81	156	949	2,091	(2,091)	-
計	43,892	26,843	12,853	2,983	19,023	1,667	107,262	(2,091)	105,170
営業費用	41,676	26,317	11,501	1,988	19,324	1,673	102,481	(2,103)	100,378
営業利益(又は営業損失)	2,215	525	1,352	995	301	6	4,781	11	4,792

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

	機械 (百万円)	金属 (百万円)	電子化成品 (百万円)	不動産 (百万円)	燃料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	62,291	35,862	17,502	3,834	26,814	931	147,237	-	147,237
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	437	636	150	107	245	1,307	2,884	(2,884)	-
計	62,728	36,498	17,652	3,942	27,060	2,239	150,121	(2,884)	147,237
営業費用	59,187	35,471	15,913	2,565	27,389	2,238	142,766	(2,913)	139,853
営業利益(又は営業損失)	3,540	1,026	1,738	1,376	328	0	7,354	28	7,383

(セグメンテーション及び営業費用の配賦方法の変更)

平成17年3月に機械、金属、電子化成品部門の会社分割による事業持株会社体制に移行したことを契機として、各セグメントへの全社共通費用の配賦基準について、従来の売上高を基準とする配賦から、個別セグメントに直課できることとなった費用については当該セグメントへ直課することとし、一方、なお個別セグメントへ直課不能な費用については、下記の「金属鉱山跡資産」及び「炭鉱跡資産」関連費用を除き、人員比等による用役提供割合を基準とする配賦に変更しております。

また、減損会計の適用開始にあたって、保有資産を「事業用」、「全社共用」、「金属鉱山跡資産」、「炭鉱跡資産」並びに「遊休」の5区分にグルーピングしたことにより、従来金属セグメント及びその他セグメントとして表示していた「金属鉱山跡資産」及び「炭鉱跡資産」関連費用を、消去又は全社の項目に含めて表示することといたしました。

これらの結果、従来の配賦方法に比較して当第3四半期連結会計期間における各セグメントの営業費用は「機械事業」が233百万円増加、「金属事業」が464百万円減少、「電子化成品事業」が388百万円増加、「不動産事業」が5百万円増加、「燃料事業」が281百万円減少、「その他事業」が59百万円増加、「消去又は全社」が58百万円増加しております。

なお、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度のセグメント情報を当第3四半期連結会計期間において用いた事業区分及び配賦方法により区分すると次のようになります。

前第3四半期連結会計期間(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

	機械 (百万円)	金属 (百万円)	電子化成品 (百万円)	不動産 (百万円)	燃料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	43,581	26,355	12,748	2,901	18,866	717	105,170	-	105,170
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	310	487	105	81	156	949	2,091	(2,091)	-
計	43,892	26,843	12,853	2,983	19,023	1,667	107,262	(2,091)	105,170
営業費用	41,894	25,936	11,809	1,982	19,067	1,726	102,416	(2,037)	100,378
営業利益(又は営業損失)	1,997	906	1,044	1,001	43	59	4,846	53	4,792

前連結会計期間(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

	機械 (百万円)	金属 (百万円)	電子化成品 (百万円)	不動産 (百万円)	燃料 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	62,291	35,862	17,502	3,834	26,814	931	147,237	-	147,237
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	437	636	150	107	245	1,307	2,884	(2,884)	-
計	62,728	36,498	17,652	3,942	27,060	2,239	150,121	(2,884)	147,237
営業費用	59,410	34,972	16,373	2,560	27,037	2,336	142,690	(2,837)	139,853
営業利益(又は営業損失)	3,317	1,526	1,279	1,381	22	97	7,430	47	7,383